

つばき ロックスプロケットSタイプ

取扱説明書

ロックスプロケットは、キーなしで軸に取り付け使用することができます。軸、スリーブおよびスプロケットの締結面に作用する摩擦力によってトルクを伝達しますので、取り付け時には取り付け面の適正な状態とボルトの適正な締め付けが必要です。

ご使用前に本取扱説明書を熟読の上、正しくお使いください。

また、この取扱説明書は必ず最後にご使用いただくお客様のお手元まで届くようにしてください。

⚠ 危険

身体、財産に関わる被害防止のため、下記の事項に必ず従ってください。

- 1) 本製品の使用に際しては、安全に関する法規(労働安全衛生規則など)に従ってください。
- 2) 製品の取り付け、取り外し、保守点検の際には、下記に従ってください。
 - 1) 電源スイッチを切る。
 - 2) 落下の恐れのある装置の下には入らない。
 - 3) 装置の可動部を動かないように固定する。
 - 4) 作業に適した服装、保護具を着用する。

⚠ 注意

事故防止のため、下記の事項は必ず守ってください。

1. 締め付け用ボルトは、高強度ボルトを使用しています。付属しているボルト以外は使用しないでください。
2. ボルトの締め付けには必ずトルク調整目盛りのついたトルクレンチを使用し、所定のトルク値に設定してください。
3. トルクレンチのレバーにパイプを繋いで締め付けをしないでください。適正な締め付けトルクが得られません。
4. 取り付け状況、装置の運転状況、使用環境などにより、万一ボルトの緩みによるスリップで重大な危険が予想されるときは装置側で危険を避ける措置を施してください。

取り付け・取り外し

1. 取り付け

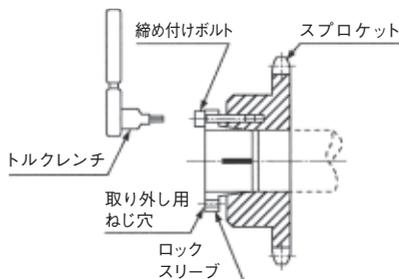


図1 部品名称と取り付け

- 1) 軸表面のゴミをふきとり、オイルまたはグリースを薄く塗ってください。なお、モリブデン系の摩擦剤を含有したオイル・グリースは使用しないでください。
- 2) 締め付けボルトを抜き、スプロケットおよびスリーブの接触部をきれいに拭いてオイルまたはグリースを塗ってください。同時にボルトのネジ部、座部にも塗ってください。
- 3) 締め付けボルトを軽く締めて、スプロケットとスリーブを仮組状態にしてください。
- 4) スリーブの締め付けボルトは表1(裏面)のような使い分けをしておりますので、スプロケット本体のねじ穴にあった取り付けねじ穴を全て使用して締め付けてください。
- 5) 仮組したロックスプロケットを軸に軽く差し込んでください。入りにくい時は、プラスチックハンマで軽く叩きながら挿入してください。初期の固定状態から最終の締め付けまでに、スプロケットは軸方向に約0.5~1mm移動します。従って、心出しの際、あらかじめスプロケットの移動量を見込んでください。(図2参照)
軸間距離とスプロケットの心出しについては、表2(裏面)の値以下にしてください。

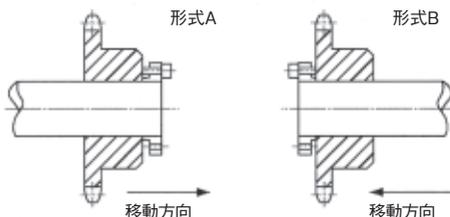
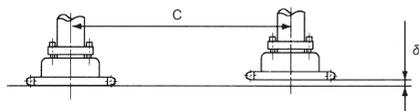


図2 ボルト締め付け時のスプロケット移動方向

表2 軸間距離とスプロケットの心出し



| 軸間距離 (C) | 心ズレ (δ) |
|----------|-------------|
| 1mまで | ±1mm |
| 1~10m | ±C(mm)/1000 |
| 10m以上 | ±10mm |

6) 次にボルトを表3に示す所定の締め付けトルクの1/4程度の締め付けトルクで、対角線上の順で締め付けてください。(図3参照)

表3 ボルト締め付けトルク一覧

| スリーブ 枠番 | ボルト サイズ | ボルト 締め付けトルク |
|------------------|------------|--------------------------|
| S1 | M4 | 4.2 N·m {0.43 kgf·m} |
| S2, S3 S4, S5 | M5 | 8.3 N·m {0.85 kgf·m} |
| S6 | M6 | 16.8 N·m {1.71 kgf·m} |
| S7 | M8 | 40.5 N·m {4.13 kgf·m} |

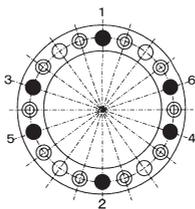


図3 締め付け順序

- 7) 締め付けトルクを所定のトルクの1/2程度に上げて、6)項と同様にボルトを対角線上に順次締め付けてください。
- 8) 締め付けトルクを所定値に上げ、6)項および7)項と同様に締め付けてください。

2. 取り外し

- 1) スプロケットと軸に荷重が掛かっていないことを確認したあと、締め付けボルトを緩めてボルトを抜き取ってください。
- 2) 抜き取ったボルトを取り外し用ねじ穴にに入れて締めこんでいくと、ロック状態が解除されスプロケットが外れます。(図4参照)

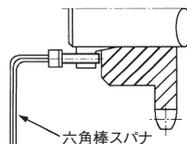


図4 取り外し

表1 スリーブ別 締め付けボルト使用位置

●ボルト締め付け位置 ○ボルト空き位置 ◎抜きタップ穴位置

| スリーブ 枠番 | 総ボルト 穴数 | ボルト締め付け本数と使用位置 | | | |
|----------------|------------|----------------|----|-----|-----|
| S1 S2 S3 | 6 | 3本 | 4本 | 5本 | 6本 |
| S4 | 8 | 4本 | 6本 | 8本 | |
| S5 S7 | 10 | 5本 | 6本 | 8本 | 10本 |
| S6 | 12 | 6本 | 8本 | 10本 | 12本 |

保守点検

1. 定期的に締め付け状況の確認をしてください。
2. 保守点検は必ず荷重を取り除いた状態で行ってください。



つばきホームページ <http://www.tsubakimoto.jp>

株式会社 椿本チエイン

本商品に関するお問合せは、お客様問合せ窓口をご利用ください。

お客様問合せ窓口 TEL (0774) 43-8911
FAX (0120) 210-179